

令和元年度栗原市議会議会報告会における意見、要望への対応方針について

令和元年12月13日 議会報告会運営調査特別委員会決定

令和元年12月17日 議員全員協議会了承

令和元年10月29日（火）から10月31日（木）までの3日間にわたり開催した議会報告会には、112名の皆様に御参加いただき、市議会や市政に対し、132項目にわたる貴重な御意見、御要望が寄せられました。

この御意見などに対しましては、次に掲げる方針により、今後の議会及び委員会の活動に活かして参ります。

1 意見、要望に対し、「委員会で協議」又は「確認する」と回答した内容（回答が曖昧であった事項を含む。） 【P2～3】

別添、「対応方針1」に記載した14項目については、委員会において確認、又は調査・研究を行い、必要に応じて執行部などに対し提言されるよう、各委員会へ要請するものとする。

2 意見、要望に対し、「意見（要望）として受け止める・承る」と回答した内容

【P4～6】

別添、「対応方針2」に記載した21項目については、委員会において確認し、必要に応じて調査・研究されるよう、各委員会へ要請するものとする。

3 意見、要望に対し、「執行部に伝える」と回答した内容

【P7～9】

別添、「対応方針3」に記載した24項目については、正副委員長及び議長により市長に対し情報提供し、現状及び対応内容等について回答を求めるものとする。

意見、要望の中には、市政に関する内容が多く含まれていることから、市政に関する内容を抽出し、市議会議長名で市長あてに送付するものとする。

4 意見、要望に対し、「回答済（完結）」の内容

【P10～18】

別添、「対応方針4」に記載した73項目については、完結したものであるが、内容を再度確認し、必要の都度各議員において個別に、又は所属委員会等で状況を確認するものとする。

令和元年度 栗原市議会議会報告会 対応方針一覧

(単位:件)

部局	対応方針1	対応方針2	対応方針3	対応方針4	計
議会	7	7	1	40	55
総務部	1	4	10	8	23
企画部		1	3	3	7
市民生活部		2	3	4	9
農林振興部	3	2	4	14	23
商工観光部	1				1
建設部			3	2	5
教育部		3			3
消防本部			1		1
医療局	1	2		2	5
計	13	21	25	73	132

(対応方針1)

意見、要望に対して「委員会で協議」又は「確認する」と回答した内容（13件）

1 議会関係 7件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	議会のあり方調査特別委員会報告に関連することだが、先日の新聞報道によると、議員が視察研修を欠席し選挙応援をしていた旨の記事が掲載されたが、常々思うのだが、議員が議会なり、委員会なり、視察研修を欠席した場合、その欠席理由を具体的に示し市民に公表するべきではないのか。	現在、議員の欠席理由について具体的には示されていないが、今後、議会としてもこの事について検討したいと考える。	高清水
2	議会中に議場にて一般質問する際に、クールビズ期間中でもネクタイ着用など服装に気をつけてもらいたい。	議員の服装については議会に持ち帰って検討したい。	高清水
3	①消費税増税などもあり市民の方の年金暮らしの方などは暮らしにくい状況だ。市内の状況を鑑みて、現段階で15%加算が妥当なのかどうか再検討してほしい。 ②議員のなり手不足の打開策についても検討してほしい。 ③議員定数を減らすことが必ず良いとは思わない。 ④登米市議会でペーパーレスを導入しているが、それが栗原市議会で出来ていない状況に疑問を感じる。SNSなども使った、若い人へも伝わりやすい議会を目指してほしい。	①議会でも賛成反対の意見が出ている。人事院勧告に添った状況である。 ②土日議会なども案として出ている。今後も人口減少などが考えられるため、議員定数については検討を重ねる。 ③検討を重ねる。 ④現状は機器の持ち込みの許可にとどまっている。導入については社会的に一般化していることもあるので、導入については検討を進める。	瀬峰
4	議会報告会の参加者が少ない。改善策を考えてほしい。	前年度、試験的に時間を変更してみたが効果が出なかった。今後も検討していく。	瀬峰
5	汚染土壌が小・中学校で埋設保管されているが、どのような方針で臨むのか。EUヨーロッパ連合は宮城・福島を除いた農産物の輸入解禁の報道があるので要請が必要だ。	県の最終処分場が決まっていないので、鶯沢小学校の東側の敷地に埋設し、放射能の測定は定期的に行なわれている。新議長は国への陳情を積極的に行ないたいと、意欲的なので、特別措置法の見直しを議長に伝えたい。	鶯沢
6	新聞報道にもあったが、議会の委員会視察に欠席した議員が、選挙応援をしていたことに、議会としては、どう対応しているのか。また、今後、議会等を欠席した場合は、詳細な説明を示してほしい。一般では会社を欠勤するにも、欠勤理由を示すのは常識であり、もっと市民目線で検討してほしい。	当該議員が、昨日、委員会委員長の職を、責任を取り辞任しました。議会としても、今後、それぞれの議員が襟を正して行くことを自覚しております。また、議会等の欠席理由を示していくことについては、今後、議会にて検討していきたい。	金成
7	議員の欠席理由をわかるようにしてほしい。議場においても、傍聴していて欠席理由が明らかにされず、議員としての資質が問われるわけで、はっきりと示して下さい。	この件に関しては、議会に持ち帰り検討していきたいと思えます。	金成

(対応方針1)

意見、要望に対して「委員会で協議」又は「確認する」と回答した内容（13件）

2 総務部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	台風15号により千葉県ゴルフ練習場のフェンスと鉄柱が倒壊し、隣接する家屋に甚大な被害を与えた。工作物を造る場合を想定した条例を制定する必要があるのではないか。	地球温暖化の影響もあってか、全国各地で想定外の災害が多くなっている。持ち帰って協議したい。	鶯沢

3 農林振興部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	メガソーラーのパネル設置に疑問である。大規模な太陽光発電の許可はどこですか。埼玉県では規制しているので、議会も対応してほしい。	開発許可は県である。県の制限はあるものの山が荒れている。鶯沢でも規制すべきとの意見があったので、国県への働きかけを検討するとともに条例の制定も提言したい。	栗駒
2	①汚染牧草の堆肥化について、安全性に疑問を持っている。 ②水害や大雨による施設や処理場への影響も心配される。安全性について調査してほしい。 ③花山ダム湖に堆積している土砂の放射能濃度はどうなっているのか。	①各議員は、いろんな考えを持っているが、特別委員会で、堆肥化の安全性について議論はしていない。 ②今回の台風19号による牧草の保管状況や汚染稲わら保管施設、土壌保管施設の被害報告はないが、調査をする。 ③測定をしているのであれば、調査し報告する。	一迫
3	①山林の木が伐採され、メガソーラーが建設されている。災害が心配されるが、設置の許可は県か市か。 ②土砂崩れによる二次災害が心配である。	①地元を知らない県が許可を出す。他の自治体の中には条例を制定して乱開発を防ごうとしているところもあるので研究したい。 ②地震や水害の時には、ソーラーパネルの倒壊もあり得るので、議員間で協議したい。	鶯沢

4 商工観光部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	商工会の合併が出ているが、4商工会では話が進んでいない。商工会3役と産業建設常任委員会との意見交換会の開催を望むが。	意見交換会の開催については、持ち帰って検討する。	一迫

5 医療局関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	病院の縮小や廃止の方向性が示されてからでは遅い、議会は存続の決議をしてほしい。栗原市として口火を切ってほしい。	そのとおりであり、栗駒病院をはじめ3病院の存続に向け議員間で協議したい。	栗駒

(対応方針2)

意見、要望に対して「意見(要望)として受け止める・承る」とした内容(21件)

1 議会関係 7件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	1議員活動は受け身でなく情報を、前向きに取得してほしい。 2内部通告制度の設置はプライバシーの保護はしっかりしてほしい。 3予定価格の事前公表は是非やってほしい。	意見として受け止める。	築館
2	1視察先に、委員長がいないのは失礼である。 2「視察旅行」が載ったということは、辞表勧告させてもいい。 3今後の対応の仕方については。	意見として伺う。	築館
3	10月27日付けの新聞の見出し「視察欠席し候補者応援」総務の相馬委員長が応援のマイクを持ちさらに「税金を使っての視察旅行に行くことはどうなのか」との記事を見た。相馬議員は志波姫町時代からの議員である。全国から大きな批判があり残念でない。市民の声を伝えたい。答弁は求めない。	意見として伺う。	栗駒
4	これまでも相馬議員は慰安旅行の気分ではいたのではないか。平成17年に市会議員になっても親睦旅行の認識だったと思う。	意見として伺う。	栗駒
5	新聞に取り上げられた行政視察の内容は、投票を目前に書く必要があったのか疑問に思う。先進事例を見て行政に提案するということは必要である。記事の書き方には、がっかりした。議会として、委員長がやめれば良いというだけでなく、発言の背景までしっかり調査した方が良い。	意見として伺う。	瀬峰
6	議員にも、もっと地域に入って行って、住民と直接対話してほしい。栗原市の議員には、女性がいないので、女性議員の誕生を切望する。	議員については、ご意見としてうけたまわる。	金成
7	①出欠公表のメリット・デメリットはあると思うが、パソコンでも見られる。 ②議員報酬の関係は、良いと思うのでこれからもがんばってほしい。	①・②意見として承る。	志波姫

2 総務部関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①若柳は迫川の合流地域であるので、常に防災意識を持ってほしい。 ②原発の問題、宮城県に1基ある。東日本大震災で女川原発は被害が出なかったが、万が一事故など起きた場合の危機管理対策も市としてあるようだが、そうした危機管理体制があるということを周知してほしい。	意見として伺う	若柳
2	官製談合事件で1人の職員が懲戒免職の処分を受けた。当時の上司である部長が教育部に再任用され、小中学校に導入されるエアコン設置の設計に関わったようだ。教育部への再任用はいかがなものか。身を引いて他社へ就職すべきではないか。答弁は求めないが市民の声を伝えたい。	意見として伺う。	栗駒

(対応方針2)

意見、要望に対して「意見(要望)として受け止める・承る」とした内容(21件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
3	今回の水害被害が起きた理由などを総括してもらい、今後の対応につなげてもらいたい。	意見として伺う。	瀬峰
4	使用していない学校の利活用を議会としても検討すべきではないか。	要望として承る。	志波姫

3 企画部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	台風の被害について、被災者支援をしてほしい。	意見として伺う。	瀬峰

4 市民生活部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①宮野地区上町下町、成田地区、水害の場合築館高等学校が避難所となっている。今回、早めに避難情報があつたが、築館高校内の砂利道などで車椅子で避難所に行きにくいので改善してほしい。 ②避難所に簡易ベッドの備えがあつたら良いと思う。	要望として	築館
2	①台風19号の時に若柳の避難所はドリームパルとアスパルの2箇所だった。仮に全住民が避難した場合、収容人数不足と、避難所が水害の地域にあたる。避難所として中学校の検討ができないか ②広域避難について、若柳区域以外への避難について、八木地区は若柳よりは畑岡の公民館の方が行きやすいなどあるが、公民館は鍵が開いていない。 ③支援物資の管理が築館で一元化されている。大災害になった時に築館から他地域まで輸送できないのではないか。	意見として伺う	若柳

5 農林振興部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①今回の台風での汚染牧草保管の被害はあつたか。 ②市では汚染牧草処理の方向性が見えてきたら発表するとのことだが、対象地区の説明会だけではなく、各地区での住民説明会を行い、広範囲での住民合意形成してほしい。	①汚染牧草の流出に関する報告はされていない。 ②要望として受け止める。	築館
2	福島にて鳥獣の汚染状況を調査した際に、異変がなかったという結果がある。そういうことも知ってほしい。	意見として受け止める。	瀬峰

(対応方針2)

意見、要望に対して「意見(要望)として受け止める・承る」とした内容(21件)

6 教育部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	12月に請願を出す予定である。国県に対して、小規模学級についての意見書を出したい。紹介議員、そして賛同してほしい	要望として	築館
2	公民館の建て替え候補地が現在のゲートボール場に予定されている。 高齢者が健康的にスポーツに勤しめるゲートボールやグランドゴルフ場の代替地を検討してほしい。栗駒地区などにある屋内競技場のようなものがあると良いと思う。	要望として受け止める	若柳
3	最近、新聞やニュースで報道されている、神戸での教師による教師に対しての集団いじめが取り上げられているが、栗原市においては、このような教師に対するいじめの報告はないのか。また、教員の昇進についても、神戸市の昇進の仕方に、栗原市も似ているように思えるのだが、そういった慣例はあるのか。	そのようないじめの報告は受けていない。また、昇進については、内部的なことなので、あくまでもご意見として承っておく。	高清水

7 医療局関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	文字の診療所は廃止された。病院は生きる力である。3病院の存続に向け、国に働きかけてほしい。	意見として伺う。	栗駒
2	病院の再編が国から出され、栗駒・若柳病院の名前も出ている。ベットが空いているのであれば、介護の方を入れても良いのではないかと。	要望として承る。	志波姫

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容(25件)

1 議会関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	議会を傍聴する際、議場にて傍聴席に着座しながら、筆記できるようなイスの設置はできないのか。	要望として、担当部署に申し伝える。	金成

2 総務部関係 10件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	交通費の実費相当額1キロ当たり40円の支給を12月議会で提案するとしている。区長会連合会では1日1,500円の費用弁償が支給されており、登米市の場合1日1,800円のようなようである。議員も費用弁償は必要ではないか。また、他の特別職の引き上げも考えてほしい。なお、保健推進委員の年報酬も考えてほしい。さらに、私たちも距離に応じた費用弁償の見直しも自らできないので、議会で提案してほしい。	本庁に遠い議員や近い議員がいる。1キロ当たり40円支給を求めている。なお、他の特別職や保健推進委員の報酬については確認する。併せて当局に申し伝える。	栗駒
2	高清水中学校の跡地利用について、地元での検討実行委員会を設置してはどうか。議会からも設置に向けて行政に対して請願してもらいたい。	高清水中学校の跡地利用については、実行委員会設置の要望についても、関連する担当部署に申し伝える。	高清水
3	議会中に議員が一般質問等で質問したことに対して、市長並びに担当部局が答弁しているが、およそ、その答弁以後の対応が遅い。対応の進捗状況が、市民には見えてこないの、進捗状況の経過を市民に示してほしい。	答弁以後の対応の進捗状況を、市民にわかるように示してほしいという、要望として担当部署に申し伝える。	高清水
4	高清水中学校の跡地については、住民によって現在も有効に利用されているので、今後も住民が利用できる環境を強くお願いしたい。	住民が有効活用できるよう、その環境整備について要望として担当部署に申し伝える。	高清水
5	コンプライアンス(法令遵守)は当然の事であり、民間では遠の昔からやられている事である。この声を市に伝えてほしい。	同感であり、市に伝えます。	一迫
6	市の報告書で示された再発防止策の中に、コンプライアンス(法令順守)に関する事項がある。その中に職員による内部通報制度の設置とされているが、職員のみならず企業、市民からの通報制度も必要でないか。	官製談合の再発防止のために委員会でもとめ、予定価格の事前公表制度を市に提案した。提言のあった工事関係者などからの通報制度は市長に提言したい。	鶯沢
7	1番目に投票にきた方は投票箱の中を確認する手続きに手間取っており、悪評だった。簡略化はできないか。	ルールに基づいた手続きだと思う。簡略化ができるかどうか、選挙管理委員会の事務局に伝えたい。	鶯沢
8	鶯沢の水位基準は二迫川の鶯沢大橋付近のようだが、二迫川には鉛川が合流するので、水位基準は三橋にしてほしい。	県に要望として報告する。	鶯沢
9	栗原市の交通指導隊に所属しているが、今後、交通指導隊の任務について、その処遇が現在のように保証されなくなると聞くが、どうなのか。現在の処遇はきちんと保証されるべきである。	交通指導隊についても、議会としては、確認できてはいないが、ご意見として、担当部署に申し伝える。	金成
10	入札金額に、大きな差がなければ、抽選で決めても良いのではないか。	公共工事からすれば、公平・公正による事が必要である。意見については、市に報告する。	志波姫

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容（25件）

3 企画部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①市長はふるさと納税で白石市と対決すると言っているが、納税に協力を求める事はやっているのか。市民祭りだから言ってみただけなのか。 ②栗原市の子供たちが、大人になって市外に出た場合、その方々が栗原市にふるさと納税をしてもらうために、子ども一人にかかっている市財政の金額を明らかにすべきではないか。	ふるさと納税は、栗原市に入ってくる金額よりも他自治体に出ていく金額の方が多く状況になっている。意見については、市に伝える。	一迫
2	デマンド交通の拠点見直しについて、10月までに検討し、11月から実施すると聞いているがどうなのか。	拠点の見直しの話は聞いていないので、市に確認をする。	一迫
3	①花山郵便局がデマンド交通の拠点になっていない。また、花山の農協が来年1月に廃止され金融機関が閉鎖されてしまう。年金や預貯金の取り扱いが高齢者にとって、益々不便になる。 ②花山ネットワーク交通の拠点を増やしたいので補助金を増額して欲しい。	市に報告をする。	花山

4 市民生活部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	台風の避難の際であるが、12日の午前中に自主防災組織を立ち上げた。高齢者を含め戸数が多い地区である。要支援の方もいたが、避難所では寝れないということがあったので、ベッドの代わりになるような段ボールなどが避難所にはなかった。避難レベル3で高齢者・要介護者の避難が始まるので、その方々が避難した場合に安心できる避難所の体制を用意してほしい。	他会場でも同様の内容をいただいた。各種、意見取りまとめし、所管に申し送りを行う。	若柳
2	生活保護受給の基準というものはあるのか。一部の生活保護受給者ではあるが、大変余裕のある生活をされているように見受けられるが、もっと受給基準を厳密に行ってもらいたい。	生活保護制度は、国で定められた制度であり、各自自治体は制度に基づいて、相談・申請窓口を開設している。よって、このことについてはご意見として、担当部署に申し伝えることをご理解いただきたい。	高清水
3	先ごろの台風、豪雨災害対応として、避難所が開設されたが、各自身の回りのものを持参させて避難するのは、いかがなものか。避難所で、毛布とか最低限のものは用意しているべきではないのか。	災害時の避難所の対応については、要望として担当部署に申し伝える。	金成

5 農林振興部関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	栗駒みさか林道の被害がひどい、近くの田んぼには土砂が大きく流入している。早く改善してほしい。	みさか林道については以前確認し、総合支所に手配しU字溝を直すということであった。林道は勾配がキツく土砂がたまりやすい状態であった。整理し所管課に繋げる。	築館

(対応方針3)

意見・要望に対して「執行部に伝える」と回答した内容（25件）

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
2	①30年前に砂利の上に生コンを敷いたが、長年のうちに砂利が流れ生コンが落ちた。500のU字溝4本と機能交換だということやっていったが、測量してもらって民地と市有地の杭を打ってもらった。道路下の600のヒューム管があり、マスを入れ替えU字溝を入れた。岩手県の林道整備の写真を建設課に見せた。 ②イノシシ問題をなんとかしてほしい。 ③サイフォン式のところを確認してほしい	国縣市さまざまな対応が行なってきたと思うが、どのような関わりでこの状況になっているのか確認する。合わせて当局に申し伝える。	築館
3	①他市では、メガソーラー建設を規制する条例制定が行われているが、栗原市の考えは。 ②JA合併により、栗原市再生協議会及び農林振興計画はどうなるのか。 ③大雨・大洪水の中で、大規模ため池の監視システムが必要と考えるが如何に。 ④農業用、用排水路のハザードマップが必要ではないか。	①・④の意見については市に伝える。 ②合併後の新農協と栗原市で今後協議されると思う。 ③台風19号による市内ため池の被害はなかったが、システムについては市に伝える。	一迫
4	金成地区の汚染牧草処理施設の候補地は、私有地だと聞くがそうなのか。そうであれば、今後、候補地としては、市有地に限定してほしい。	私有地において、土地の所有者から協力の申し出があった。候補地について、市有地に限定してほしい旨は、要望として担当部署に申し伝える。	金成

6 建設部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	南條から田沢に抜ける道路、集落センターに行く道路が崩落寸前であった。補修が行われたが、先日の雨でまた崩れた。スクールバスのルート変更でその橋を通る状況になっている。28日現在の被害一覧では橋梁破損が0になっている。今も日に日に挟られていて被害が拡大している。当局に提言してほしい。	現状把握が至っていない部分もあると思われる。議会では区長や住民からの要望は真摯に取り組むように申し上げている。内容は所管課に伝える。	築館
2	①赤道青道の問題、国道457号凍結で、去年1ヶ月おきに県土木に行った。雨降るたびに田んぼが水浸しになる。それは水門を壊したことが起因だ。 ②県では予算がなくてできないということだった。全域を直すには多額の金額がかかるということだった。	赤道青道については所管課に申し送りする。	築館
3	セイダカアワダチ草が多くなっている。特に子供たちの通学路付近では、高さがあるので見通しがきかないので危険である。花が咲く前に刈取りをしてほしい。	総合支所に伝える。	一迫

7 消防本部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	栗原消防署南出張所には、消防車は1台しかないが、これでは火災時の消火活動に支障があるように思うが、台数は増やせないのか。	消防本部に、要望として申し伝える。	高清水

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容（73件）

1 議会事務局関係 40件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①議員報酬の中で交通費を支給する根拠、交通費も議員報酬の中に含まれていると思うのだが ②議員の出欠公表しない根拠は 公表すべきではないか ③栗原市の予算が減少していく中で、議会も身を切らなければならないのではないのか。	①交通費については以前は費用弁償1日1500円というものがあつたが、廃止した経緯がある。 ②出欠理由が人により違うため一概には載せられないという結果に至つた。 ③慎重に検討した結果、交通費についてはガソリン代の実費清算である。期末手当加算は栗原市のみが措置されていない状況であり、委員会として方針を出した。	築館
2	①交通費に関しては距離数なのか自己申告なのか。 ②出欠理由はそれぞれの理由で構わないので、出欠の公表はした方がいいのではないのか。 ③期末手当加算では近隣市町村との比較で決めることが多いが、市長が上げたから議会も上げるではなく、市民目線で決めてほしい。栗原にそういった余裕があるのか。 ④栗原市全体の財政を見た場合、人件費が圧迫している。議会の考え方の視点を変えて、行政にも提言するなど努力してほしい。返答いらない	①距離清算であり、最短距離計算である。 ②意見として伺う。 ③調査する際に隣接市がどうであるか、行政がどうであるか、多面的な調査の結果である。 ④加算については採決の結果として15対7で決まり、議員定数は14対8で可決された。	築館
3	①議員報酬は、本業の議員としての仕事を行なつた話ではないか？議員報酬とはなんなのか。 ②研修で行く場合、政務活動費が出る中で、さらに交通費、日当や報酬がつくのか。 ③期末手当の加算について、市の職員の給料は上げてほしいと思うが、栗原市財政の余裕がそこまであるのか。市民に寄り添う議員活動をしてほしい。	①現代では、議員の生活給という位置付けもあるし、議員活動を行うことの対価という面もある。 ②日当などの費用弁償は出ていない。常任委員会の宿代や交通費は実費清算で費用が出ている。	築館
4	栗原市が堆肥化を進める上で、堆肥化をしてもベクレルの減衰はない。食物等に移行はしなかった結果がある。堆肥化散布した場合、長期に地下水や、土壌に影響が残ると思われている。住民に説明する際に、設置する施設の安全性の説明が足りないために地域の風評被害が広がっているのではないのか。これまでもソ連での放射能の影響もあつたが水に放射能は出ていない。前に進める議論をしてほしい。	提言を活かし議論をしていく。	築館
5	1報道で視察研修欠席候補者応援という内容があつた。「税金を使って視察旅行へ行くとはどういうことなのか」という部分は相馬勝義議員だけでなく、議会全体が疑われる。活字は消せない。栗原市議会のレベルが疑われる。「視察旅行」、直近の副議長でもあるため議員としての資質を疑う。常任委員長長の辞職だけでいいのか？今後、どういう立ち位置を取っていくのか。 2もし間違いなら、マスコミに抗議してもいいのではないのか。	行政視察に関するガイドラインを設けて、それに基づいて行なっている。栗原が抱えている行政課題を根拠とする目的を持った研修となっている。この度の総務常任委員会視察研修は、夕張市「財政再建団体」の調査、栗山町は「廃校利活用」の調査となっている。それに基づいて報告書も出すことになっている。委員長名で議長に対して派遣依頼を出して、議決いただいて参加している。本人は体調不良で不参加であった。委員会でも問題視している中、委員長辞任が本人から出されたが、委員会の中で経過を問うた。体調不良、選挙応援も事実とのことであつた。「視察旅行」に関しては、志波姫時代から視察に名を借りた旅行だと市民から言われていたので、その市民の声ということで答えたのを、そういう風に記事に載ってしまったとのことであつた。	築館
6	議会のあり方調査特別委員会での出欠状況の公表について、公表しない理由は何か	出欠については、今回の調査では多数決で出欠公表しないこととなつた。	若柳

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(73件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
7	記事で、相馬委員長の発言で税金の無駄遣いというような内容が載っていた。言語道断である、議会としてどのような対応をとるのか。	町村時代から、視察研修は視察に名を借りた視察旅行ではないかという意見もあるため、現在は議会で視察のガイドラインを決めている。今回の総務常任委員会としても、財政問題、閉校した学校の跡地利用で、夕張市と栗山町を7月に選定し9月には計画書を議長に出し10月3日に議会で議決いただいた。委員長は体調不良を理由に参加できなかった。視察の最中に選挙応援の情報を得た。視察から戻ってきて週明けに、今回の件で委員会を開く予定だったが、すでに辞表が出されていた。委員会では辞任理由について詳しく事情説明を求めた。「志波姫時代から町会議員をしているが、その当時から市民から記事のような内容を言われていることを語った」という内容であり委員長辞任となった。昨日も別会場で同内容で議員OBより、同一視されることにお叱りいただいた。先日の全員協議会でも、「市民がそう言っているということで、言葉足らずで大変申し訳なかったという」釈明があった。	若柳
8	議員報酬等の部分、他市でも同様対応とのことで問題ないと思う。それに見合う仕事をしていただければよい。出欠公表についてであるが、会議出欠公表を行わないというのは、他市の状況はわからないが、公表したくないものは公表しないというようにも受け止められる。常に議会内の自浄作用を持って対応してもらいたい。市民目線での対応を取り入れてあり方を検討してもらいたい。	分科会の中では、質疑の内容などでの評価でなく、出欠状況のみが一人歩きするようなマイナス面があるのではないかとということで、公表しないことに決定した。	若柳
9	①台風19号の災害で倒木や崖崩れがあった。総合支所に早急な対処をお願いしたところ、真剣に取り組んでいただき対処していただいた。昨日の議会でも提出されたとのことだった。職員のみなさんが懸命に対応されたということを伝えたい。 ②指定廃棄物は早急に持って行ってもらうと認識していたが、8年がすぎる。相談、嘆願をしてきたが、ほとんど進んでいない。今回このことに努力しているの見える。候補地選定を様々な土地を変えているが、地域の反対で置けないなら候補地がなくなってしまふ。風評被害はどこまでも付きまとう、さらなる努力で解決してほしい。浪江町に行き現地で説明を受けてきたが、最終処分場は双葉だろうと言っていた。出したところに戻すということを浪江町の人も言っている。日本全国のさまざまなケースを調査し市民が納得できる方策を進めてほしい。	議会でも処分場所として地域の枠を超えた話も出ている。市民と同じ気持ちで頑張っていきたい。	若柳
10	入札制度に関して、最低制限価格、低価格調査制度、課題は官製談合の防止である。談合の対象入札を議会で通した理由を聞きたい。	3月9日の新聞であったと思うが、栗原市と登米市の最低制限価格と一緒という記事があった。両方もそれに伴って逮捕者が出た。これまでも、平成22年の築館中学校の体育館、若柳中学校の体育館が最低制限と一緒だった。一般質問でも取り上げたが、2件とも一致しているがどういった感想を持っているかという通告だったが、議会が始まる前に副市長が退職表明となった。答弁としては積算ソフトの向上が進んでたまたま一緒ということであった。現在は四半期ごとに議会に入札調書が報告されるようになった。	若柳
11	議員報酬は妥当としているが、なぜ妥当なのか。	議員報酬は1人当たり、月額40万1,000円である。これまで、4回の削減を行ってきた。報酬の額は、大崎市、登米市、一関市と比較した結果、妥当と判断した。	栗駒

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(73件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
12	妥当と思う額はいくらか。費用弁償は支給されているのか。また、日当は支給されているのか。	期末手当(ボーナス相当)を含めて年額613万5,300円である。費用弁償としての支給は受けていないので、1キロ当たり40円の交通費相当額の実費支給を求めており、12月議会で提案予定である。	栗駒
13	現在の議員26人を2人減らして24人との説明だが、①2人減らす根拠は何か②議員の報酬を決める場合、議員自ら決定している。外部での審議会はどうなっているのか。	①合併当初の人口は約8万人だったが、現在、約6.7万人に減少したことなど、他市とも比較した結果である。なお、特別委員会では「現状のまま」「4人減」「6人減」との意見があった。 ②市長や区長などの特別職の報酬を審議する場合、報酬等の審議会がある。議会も特別職の審議会での審議をしてほしいと、市長にお願いしてきたが、議員は自ら決定してほしいとして断られた経緯がある。	栗駒
14	現在の人口約6.7万人。議員の定数は3,000人当たり1人との考えもある。議員を減らすばかりが良いとは思わないが人口に見合った議員の数を考えると、4人を減らすべきと個人的に思うがどうか。	人口の問題や近隣も調査した結果、「現状どおり」「2人減」「4人減」「6人減」の意見があった。議員定数については、12月議会に2人減を提案する。「賛成」「反対」の意見は出てくると思う。	栗駒
15	放射能は30年経過すると半減するそうだが。半減するのを待つより堆肥化処理施設をブロック毎に分けて処理した方が早期に解決するのではないか。例えば、築館・志波姫、金成・若柳、栗駒・鶯沢、瀬峰・高清水、花山・一迫など	花山での報告会において、市内どこでも受け手が無いので、別の処理方法を考えてはとの意見があった。私達には、科学的知識や予算の提案権もなく市の考えを聞きながら議論するのが先である。特別委員会で、1か所だけの堆肥処理ではなく、分散の声があることも参考にしたい。	栗駒
16	相馬議員の記事にかかわり、議会はどうか対応しているのか。議会を見下げている。議員を辞めてほしい。再度、真を問うべきである。委員は辞めないのか。	総務委員会は北海道の夕張市と栗山町を視察した。委員会の視察は議会の議決を得て実施する。新聞報道後10月29日に総務委員会を開き、本人から委員長への辞任の申し出があり、辞任を認め、新しく正副委員長を選任した。委員は続けている。市民の厳しい声を謙虚に受け止め、議会活動に専念したい。	栗駒
17	相馬議員はああいう人とは思わなかった。相馬議員には辞めてほしい。	辞任に当たり、まず議長に辞任の件について相談し、議長は預かりとしたようだ。その後10月29日の議員全員協議会で、総務委員長の辞任に至った経緯について、議長から何の説明もなかった。正副委員長の交代が紙での提出だったので、私は手続きと経過を聞いた。その後、相馬議員から挙手により辞任の弁があった。しかし、石川正運議員から、税金を使って視察旅行はいかがかとの発言を問われて、相馬議員は志波姫町時代から旅行との住民の声を代弁した。と答えた。	栗駒
18	誰が何をしたのか。報道内容を教えてほしい。	新聞のとおりである。総務委員会で日時を決めて視察を実施したが委員長が欠席し県議選の両陣営を応援した。体調不良で欠席したのに、委員長として道義的にいかがかとの批判がある。今は辞表を提出し委員長を辞任した。	栗駒
19	議会報告会を開催する案内で出席している。議員1人が欠席しているが、3会場すべてか。	所用のため、3会場とも欠席である。	栗駒

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容（73件）

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
20	中核機能地域のパブリックコメントに関する委員会の議事録を見た。パブリックコメント(意見公募)もした。全員協議会である議員が発言した議事録を見たところ、中核機能に対する発言は10分から15分の説明で終わったとしているが、協議の時間は制限されているのか。中核機能に関する施策は議員はもちろん市民も関心事であり、不十分な協議で大型プロジェクトが進むことを懸念している。	議事録にはそのようにあったと思うが、協議時間の制限はなく議論している。全員協議会は、本会議での提出される議案の事前説明の場である。質疑の時間の制限はない。	栗駒
21	議会のあり方調査特別委員会の報告の中で、議員報酬等について各種会議に出席した場合、自家用車利用の交通費実費相当額を支給するとあるが、1kmあたりの金額はいくらか。また、自家用車利用にあたり車種別に換算する必要があるのではないか。	1kmあたり、40円換算での計算となる。また、車種別での換算が必要ではないかとのことだが、あくまでも一律での換算による、交通費実費相当額の支給となることをご理解いただきたい。	高清水
22	請願と陳情では、その効果についてどう違ってくるのか。高清水中学校跡地利用について、請願が効力としてあるのならば、ぜひその際は議員の力をお借りしたい。	請願と陳情について、その効力については一概には言えないが、請願については、議員の紹介がないと提出できないので、その際は相談いただきたい。	高清水
23	①議員定数の削減によって市民の声が届かなくなるのではないかと。投票率が下がるという事は政治に関心が無くなるという事ではないか。 ②これからも人口が減少すれば、議員定数は減る事になるのか。	①減らす、減らさないという意見があり、採決の結果2名減となったところである。 ②今後の事については、次回の選挙で当選した議員の中で検討されるものと考えている。	一迫
24	①議会運営等の項目の中で、議員の出欠の公表を県内において公表している市町村はあるか。 ②公表しないことになった理由はなにか。	①他市町村の状況は調査していない。 ②公表することで、間違った捉え方をされることも考えられたための結果である。	瀬峰
25	議会における、行政視察について。ある議員が病気を理由で参加しなかったという報道がある。そういった場合は、議員は不参加でいいのか。そういったことが慢性化しているのか。	視察を欠席し候補者応援と報道が出ている。本人からは昨日付で委員長を辞任したい旨のFAXが提出されている。本日、総務常任委員会を開き、記事の内容釈明などを聞き、委員長辞任と決定された。記事内の「税金を使って視察旅行に行くのはどうかと思っている」という部分があるが、議会では行政視察のガイドラインを定めている。好きなどろに行くわけではなく「栗原市が抱えている課題は何か」という課題解決で場所を選定している。今回の視察は、財政再生計画の取り組みということで財政破綻した夕張市と、市内で増えている廃校の利活用調査で栗山町の2つを選定し、議会で議決したものである。前委員長は体調不良で2泊3日は行けないということだったため、本人の体調が理由であったし、診断書も出すという話も経緯としてあった。夕張では財政破綻を迎えた実情を視察し、議会の役割を再認識したところである。今後も議会のチェック機能を果たしていく。	瀬峰
26	議会軽視の内容であるため、懲罰委員会ものではないかと感じる。選挙の応援などはもつてのほかである。議員辞職も必要ではないか？トップ当選の議員ということで有権者に申し訳ない。	記事の「税金を使って視察旅行に行くのはどうかと思っている」は心外である。取材の経緯は不明だが、前委員長辞任の際、一身上の都合という挨拶があった。経過について聞いたところ、「市民がそう思っているということを発言した」という弁明であった。	瀬峰
27	新聞報道を見たが、議会の視察などの日程はどのようにして決められるのか。	9月議会での議決により実施した。新聞報道の通り、体調不良ならば選挙の応援ではなく、治療に専念すべきである。総務常任委員会は北海道夕張市の再建団体後の財政再建を研修し、栗山町では廃校を活用した財産の管理状況を視察研修した。	鶯沢

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容(73件)

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
28	議員報酬において、現在の議員報酬は妥当とあるが、人口比、他市の議員報酬、市民所得とも照らし合わせて考えてほしい。	議員報酬については、議員それぞれの考え方はあるが、議会のあり方調査特別委員会としては検討の結果、現在の議員報酬額は妥当であると結論に至っているため、ご理解いただきたい。	金成
29	議員報酬について、市民感覚を踏まえて妥当と言えるのか。議員の期末手当の加算措置についても、同様のことが言えるのではないのか。	委員会の検討結果であるので、ご理解いただきたい。議員の期末手当の加算措置も、委員会の検討結果であります。加えて、宮城県内の市議会において、期末手当の加算措置が取られていないのは、栗原市だけだという状況もあったので、措置したことをご理解いただきたい。	金成
30	特別委員会の設置目的にある、今後の栗原市議会のあり方について総合的に調査・研究を行うとあるが、具体的に調査・研究がなされた結果を示してほしい。	説明資料にも示された通り、議員定数・ICT化等についてや、議員報酬等について、また、議会運営のあり方について、示されている調査結果に基づいて、今後更に具現化していくように、議会としても推進していきたい。その一例として、先ごろ、議場において、自動採決システムが導入され、今後は、議会のICT化等も進むものと思われる。	金成
31	金成地区の議員報告会に、行政区長の出席が見られないように思えるが、それでは、行政区長の役割を果たしていると言えるのか。	議員報告会の開催については、市民の皆様に通知されているものであるが、今後は、行政区長に対しても、積極的に出席されるよう、総合支所を通して行政区長会などに働きかけていきたい。	金成
32	相馬勝義議員の問題について、今回の議員報告会において、何ら説明がないのはいかがなものか。視察についての発言でも、議員として、倫理的に大変問題あると思うが。	相馬勝義議員の問題行動や問題発言については、本人も大変反省しており、委員会委員長の職も辞任し、問題発言についても撤回しております。今後は、当人も含め議会として、襟を正していく所存ですので、ご理解いただきたいと思っております。	金成
33	予定価格の事前公表制度のメリット・デメリットは。	答弁内容: メリットは予定価格を聞き出そうとする談合・官製談合が無くなる。デメリットは、予定価格調書を作らず、低価格で入札され、粗悪工事防止ができない恐れがある。	志波姫
34	予定価格の事前公表について、市長はやる気があるのか。	議会としては、提言しているが実施されていない。検討中だと思う。	志波姫
35	予定価格の事前公表制度は、メリット・デメリットがあると思う。一般競争なのか指名競争入札なのかでも変わってくる。私は、総合評価落札方式の方が良いのではないのか。	総合評価落札方式にも、メリット・デメリットがある。入札金額以外に、技術力・施工実績・技術提案・地域貢献などの項目を評価するために、事務方の負担が大きいので、全ての工事をこの方式で行う事は難しいと考える。	志波姫
36	①議員定数は、もっと減らしても良いのではないのか。 ②議員の会議出欠状況の公表はあっても良いのではないのか。 ③頑張っている議員が多いので、議員報酬の事は良いと思う。	①いろんな意見があり、分科会では決められないという事から、全体会議の中で多くの意見が2名減であった。 ②体調不良や冠婚葬祭等で休む場合もある。出欠だけではわからない事もある事から公表しない事にした。	志波姫
37	人が住んでいない栗駒山を含めた面積で考える事には問題がある。議員定数については、もっと検討してほしい。自分たちの事を自分たちで決める事なので十分調査をして進めてほしい。曖昧なのではないのか。	議員定数に関する補足ですが、議員一人当たりの人口は、栗原は2,639人、多賀城市は3,465人になっているが、栗原の場合は、面積なども考慮したものである。	志波姫
38	市民の税金を使って、研修に行っているという新聞記事が載ったが、議員の方々はどう受け止めているのか。	今日は議会報告会という事から回答は控えさせていただきます。	志波姫

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容（73件）

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
39	議会が市に提言した「予定価格の事前公表制度」とは、どういうことか。	県がすでに取り入れている予定価格を事前に公表する制度を市でも取り入れれば、今回のような市職員による官製談合事件のような不正はなくなるのではないかと。裁判を傍聴したが、市職員も業者もかわいそうでならない。議会の提案として市長に報告した。	花山
40	10月27日付けの河北新報をみた。総務常任委員長の相馬勝義議員が体調の不良で視察を欠席して、県議選の両陣営から依頼を受け、マイクを持って応援した。さらに公金を使った「視察旅行」はいかかなものかとの記事が載った。このような意見をどう考えるか。	行政視察は旅行ではない。先進地の視察として議会の議決を得ており市政に反映すべく、報告書を提出し、議会では報告するとともに、広く「議会だより」でも知らせている。報道と必ずしも一致しない部分もあるが、意見を謙虚に受け止めしっかり対応したい。	花山

2 総務部関係 8件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	官製談合などの再発防止策の中に、職員による内部通報制度の設置が示されている。市の工事入札のみか。	市が決めた再発防止策のひとつとして、議会に示された報告書による内容であり、そのとおりである。	栗駒
2	高清水総合支所前の駐車場整備の進捗状況はどうなっているのか。	高清水総合支所前の駐車場整備については、遺跡発掘調査の関係で遅れており、工事完了の見通しが立っていない現状である。	高清水
3	総合評価落札方式のプロセスを聞きたい。	まだ実施していないが、手間のかかる制度である。入札金額が80%、残りの20%は、技術力・施工実績・技術提案・地域貢献などの項目を評価するために、事務方の負担は大きい。	一迫
4	100歳の叔母が期日前投票に行ったが、なぜ期日前投票するのかの聴取事項が多すぎるのではないかと。個人情報もあるのに詳しく聞く理由は何かと。選挙管理委員会は自治体によって違うのか。	投票してもらうことが大事であり、選挙管理委員会は職員にしっかりと指導すべきと考える。	鶯沢
5	①4年前の「関東・東北豪雨」により、二迫川沿いの袋地区の堤防が決壊し、多くの車両が使えなくなった。防災無線の活用はどうなっているか。市の防災無線の利用方法はどうすればよいか。 ②アイオン台風、キャサリン台風、昭和55年の袋地区の堤防決壊を経験した。災害防止の情報伝達はどうなっているか。	① 防災無線での伝達方法は、緊急性を知らせるサイレンになった。今回の台風19号では防災無線を多く活用し市民に知らせた。防災無線の利用方法は、まず行政区長に伝えてほしい。 ② 県は二迫川の新橋と三橋に新たに水位計を設置した。水位計のデータは県が管理し、新橋付近の水位はカメラにより、リアルタイムでテレビやスマートフォンで見られる。鶯沢の水位基準は鶯沢大橋付近の水位計である。	鶯沢
6	各事業者とも専門家なので、積算すれば同じような金額になるのか。	積算用のソフトが開発されているので、同じような金額になる事はあり得る。	志波姫
7	入札前の段階で、談合がやられているのではないかと。早めに止める事はできないのか。	入札の前に情報が漏れないように工夫している。入札監視委員会は、専門的な方々なので、無言の圧力になっていると考えている。	志波姫
8	内部通報制度は大変だと思うができるのか。	職員間の緊張関係を高め、適正な事務執行が行われるように配慮しているものとする。	志波姫

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容（73件）

3 企画部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	区長の行政職において、報酬等について来年度から改正されるようだが、一部聞くとところによると、毎戸配布は報酬の対価とならないようだと伝えられるが、議会には伝えられているのか。	議会には、担当部局からは現在のところ、何も伝えられていないので、お答えすることはできない。	金成
2	移住・定住対策の取り組み状況は。	平成25年度から30年度までの6年間で栗原市への移住者は、137組378人となっている。花山地区のお試し移住体験事業や空き家バンク、空家リフォーム助成事業など積極的に進めている。	志波姫
3	高齢化が進み、県議選での花山の投票率は56.6%、一昨年の知事選では65%と投票率が低くなっている。デマンド交通によりさらに細かな地域交通体系を考えて欲しい。	こうした問題は、議員の一般質問でも取り上げられている。4月から始まったデマンド交通をすぐ変えるということは、委託業者などと協議する必要があると思う。期間が必要ではないか。市長も広く意見を聞きながら、市民の要望に応えたいとの考えがあるようだ。	花山

3 市民生活部関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①新幹線の試験走行について。 ②もともと家があったところに新幹線を通した場合の騒音苦情はどのような流れで地域の声が出てきたか。新幹線の高速化に反対しているのではないと思うが。	①意見書が提出され、文教民生委員会で付託された。常任委員会で3回聞き取り調査などを行った。安全性の確保上、必要な試験であった。採決の結果として不採択となった。その後の本会議にて、賛否を取り反対多数で意見書提出は否決となった。走行試験は年間70日、夜間と早朝に行われる ②一企業を議会に呼ぶということではできないので、環境課を窓口としてJR東日本からの回答を得る状況であった。「試験を日中にできないか」という地域の声もあったが、企業からは運転タイヤの問題などあるため難しいとのことだった。	瀬峰
2	市長の公約に栗原中央病院に産婦人科を設置するとあった。しかし産婦人科の病院を建設する際の補助金事業にすり替わったともいえる。この公約の変更ともいえる政策をどう考えるのか。	議会の一般質問でも公約に対する市長の姿勢が問われており、栗原中央病院への医師の招聘は難しい状況にある。そうした中で産婦人科、小児科の医師不足ということもあり、産婦人科を開業する場合には上限1億円を補助することにしたものである。	鶯沢
3	4年前の豪雨災害では、ご近所同士の助け合いが活かされていた。今回の台風・豪雨災害でもそうだが、近隣同士の災害対応が助け合いとして活かされていくと思うので、市としても災害時の近隣の助け合い活動を啓蒙していただきたい。	議会としても、自然災害等の災害対応について、今後とも栗原市と共に対応にあたって、貴重なご意見を反映させていきたい。	金成
4	JR東日本の夜間試験走行の中止を求める意見書を朝日新聞で知った。意見書を議会で反対をしたが、内容を聞きたい。	JR東日本の夜間試験走行の中止をして欲しいと、市長には文書で提出し議長には口頭でお願いしたようだ。意見書は6月議会に提出されたが、慎重に審査する必要があるとして、文教民生常任委員会に付託され3回にわたり調査した。意見書には、「突然の轟音で目が覚め眠れない。乳幼児などの家庭にとって心身の苦痛である」などと訴えているが、市には沿線住民からの苦情はなかった。しかし、環境基準（70デシベル）を超える地点はあった。JR東日本は、試験走行を30分早くするなど、一定の配慮がなされていたので委員会も議会も反対とした。詳しくは11月15日発行の市議会だよりをみてほしい。	花山

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容（73件）

4 農林振興部関係 14件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	台風被害で、稲わらが流れた件で、農家自体の負担にならない、来年の田んぼ作りに支障が出ないように対応をしてもらいたいと思うが、その対応状況を。	1 相当な稲わらがあるという報告であった。国の補助金を待つ部分、市が単独で行う部分がある。稲わらに関しては大規模被害の部分をやりたいという内容であったが、規模に関しては未確定である。環境保全団体がダンプ重機など借りた場合は補助金出すということであった。24億の補正があり、不足するような場合はさらに予算化するということがあった。 2 協力していただきたい内容として、圃場へのすき込み、圃場での焼却、堆肥等への利用などを農家のみなさんをお願いしたいということだった。国でも定まっていない部分があり、決まり次第、市民にお伝えするとのこと。	若柳
2	上田山牧野が突然に汚染牧草の堆肥化処理施設の建設予定地となった。堆肥化処理施設の建設に6億円かかるようだが、その事業費は継続するのか。期限はあるのか。	国の交付金(補助金)の期限は調べたい。堆肥化処理施設の建設は、2,600トンの汚染牧草を5年間で堆肥化処理する市の計画なので、6億円の補助金を分散することはできないと思う。	栗駒
3	森林環境譲与税の交付基準は私有林人工林面積割5割、林業就業者2割、人口割3割となっている。全国で横浜市が最大の額が交付された。都市部と地方の不均衡を是正すべきである。	都市部への配分が多くなるのは、総務省が定めた市区町村への振り分け基準のためである。令和6年度から創設される森林環境税、1人あたり1,000円が徴収されることになるが、人口割合を下げるべきである。大都市優位を見直せとの意見書を9月議会で議決したので、関係機関に送付した。	栗駒
4	堆肥化処理施設の候補地選定に、今後の調査予定箇所4箇所のうち、その他1か所とある。その他とは何か。	その他とは、市有地以外の国有地や県有地である。	栗駒
5	台風19号による稲わら処理について、予算処置はどのようにしているのか。また、一部伝え聞くところによると、稲わら処理を各地域の環境保全組織に委託するような話も聞かすが、環境保全組織がないところはどうなるのか。	現在、台風19号による稲わら処理について、市長部局からはまだ具体的処理方針も予算処置も示されていない。近日中に示されるものと思うが、示されれば市民に対しても周知徹底されるものと考えている。	高清水
6	①汚染牧草の問題で、どこへ持っていくにも地域の反対がある。この中でどのように処理を進める考えがあるか？マスコミの影響を受けて風評が大きい印象がある。放射能の安全性を研究してもらい啓発してほしい。 ②放射能は一気に大量浴びると危ないが、徐々に浴びた場合は安全という話もある。	①安全性については断言ができない。市の方では牧草すき込みで行うという方針である。 ②現状は市が場所を設定して調査している。最終的には場所を決定し住民説明会が行われるだろう。安全だという方もいれば、危険とを感じる方もいる。放射能はチェルノブイリの際にも影響あったことや食べ物の影響は少ないという意見を医師から聞いた。ただ、小さい子供を持つ親は心配される。市議会議長会でも議題として取り上げられている。	瀬峰
7	堆肥化処理施設建設候補地の栗駒地区上田山牧野は白紙になるのか。	約2600トンの汚染牧草を、5年間で堆肥に処理する施設の候補地は現在14か所考えられている。上田山牧野も含まれており白紙ではない。	鶯沢
8	汚染牧草処理について、金成地区で懇談会を3回開催されたとあるが、具体的にどこで開催されたのか教えてほしい。	汚染牧草処理について、懇談会が開催されたのは、金成地区の上片馬合行政区が2回、下片馬合行政区で1回開催された。	金成
9	どのような経緯で、金成地区に汚染牧草処理施設の候補地が選定されたのか。	資料にも説明されているが、JA 栗っこ和牛改良組合協議会、酪農部会、仙台牛肥育部会からの「汚染牧草処理促進に関する要望書」と金成有機センター利用組合からの「汚染牧草処理施設の整備候補地について」の情報提供と要望書に基づいて、処理施設の候補地として選定された。	金成
10	今回の水害として、用水路に溜まった稲わら等のゴミ処理を早急をお願いしたい。	稲わら等のゴミ処理についても、近日中に、処理対応について担当部局より示されるものと思われる。	金成

(対応方針4)

意見、要望に対して「回答済」「完結」した内容（73件）

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
11	早く処理を進めてほしい。すき込みも実験されている。堆肥化も良いと思うのでスピード感を持って進めてほしい。	登米市・大崎市・加美町なども堆肥化やすき込み、焼却などを考えて進めている。議会としても市当局に対し早急な処理を求めている。今後も適切に対応したい。	志波姫
12	8000ベクレル以下の汚染牧草の処理を早くすべきと議会は市に求めているが、市も困っているのではないか。議会はどこか視察したのか。	時期は今、明確ではないが、一関大東町で8000ベクレル以下の汚染牧草を一般廃棄物と混焼している焼却施設を視察した。環境省の実証プラントが基にあるようだ。栗原市は償却しない方針であるが、参考に一関市を視察した。灰は管理型の安定処分場に埋めている。	花山
13	仙台市は焼却により終了している。農地への還元により、土壌が汚染された場合その責任は農家にあるとする福島での裁判がでた。議会は、あくまでも市の方針どおりとするのか。議会も堆肥化だけでなく処分方針を考えてほしい。	市の考えのとおり、堆肥化が基本であるが、議会でも責任をもって対処したい。	花山
14	農家が保管している汚染牧草（8000ベクレル以下）のホールクロープによるロールは経年劣化や鳥獣による被害が見受けられる。対策はどうなっているのか。	市が再ロールで対応しているはずである。	花山

5 建設部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	河川の立ち木、支障木の撤去について、豪雨の際には河川からの越水の原因となる。対策を早急にお願したい。	この件に関しては、本日も宮城県に対して、栗原市・登米市合同で強く要請してきたので、ご理解いただきたい。	高清水
2	台風15号・19号と被害があった。国は国土強靱化計画を打ち出していて河川改修は下流から優先されている。堤防のかさ上げ事業よりも、川底を掘り下げ防災対策に、考えを変えてほしい。	その通りだと思う。栗駒泉沢地区は二迫川と金生川の合流地点で二迫川の堤防が強化されれば逆流してきて、常に冠水してしまう、川底を掘り下げてほしいと言われている。	鶯沢

6 医療局関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	市の広報によると、若柳病院は入院患者、外来患者とも横ばいだが、少しずつ減ってきており、栗駒病院は外来患者が減ってきているようだ。国が示した再編、縮小は経営状況が赤字のせいだ。市民が元気なので赤字はあたり前である。議会は要請してほしい。	医療局長が診療所はなくさないと答えたことがある。3病院の運営・管理は第三者により、病院事業の経営健全化計画を策定中である。地域医療は充実すべきであるとともに、健康寿命をいかに伸ばすかも大切である。	栗駒
2	厚生労働省は、栗原市の若柳病院と栗駒病院の2病院を縮小すべきとの報道があったがどう考えるか。	①地域医療の健全化計画に基づき、病院事業管理者による経営を行なってもらいたい。市長には、医師を確保して地域医療の充実を要請したい。 ②年間1200人ほどの人口が減少する状況で、1週間に3～4日働いてもらえる非常勤医師の協力をお願いしたい。	鶯沢